

平成30年度

印西市民アカデミーだより

第23号

第23回 印西市民アカデミー〈2月2日〉

講座44〈歴史〉

講座名：印西市の歴史を学ぶ⑦「松戸市戸定邸・戸定歴史館」

講 師：松戸市ボランティアガイド

会 場：戸定が丘歴史公園

明治17年、江戸幕府15代将軍徳川慶喜の実弟である徳川昭武は、西に江戸川の流れを望む戸定が丘に自分の隠居所として水戸徳川家別邸「戸定邸」を構えました。この屋敷は大規模な和風の主家と、それを取り巻く庭園、若干の付属建築から構成され、大名屋敷の姿を伝える数少ない貴重な木造建築です。この戸定邸の一部である「使者の間」が



玄関左手にある使者の間は8畳2間

印西市発作の赤松家に移築されていることが20数年前にわかり、平成9年に赤松家が松戸市に旧

使者の間の部材を寄付して復元され、平成10年4月から一般公開されています。

赤松家の先祖をさかのぼっていくと、歴史上の人物として有名な江戸時代布川(茨城県利根町)在住の医者であり、「利根川図誌」の著者である赤松宗旦にたどりつきます。この使者の間を移築した赤松富美さんは、宗旦の玄孫のあたり、



公園の東屋からの景色は絶景です！

東京日本橋の三越で、皇族や華族など一流客を扱う貴賓係をしていたそうです。二人がどのような経緯で知り合い、この使者の間を譲り受けたのか、詳しいことはわかりません。16代将軍ともいわれる徳川昭武とのエピソードに歴史ロマンを感じます。

講座45〈防災〉

講座名：防災について学ぶ

講 師：千葉県西部防災センター職員

会 場：千葉県西部防災センター(松戸市)

千葉県西部防災センターは、防災に関する正確な知識と技術を学び、防災への意識向上を図り、さらに災害時の自主的な対応力を育てることができる防災体験学習施設です。

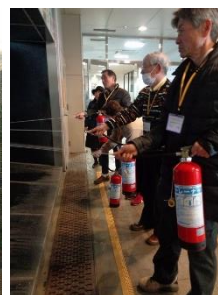
本日は、インストラクターによるツアー形式で、地震体験、暴風雨体験、消火体験、煙避難体験、119番通報体験、心肺蘇生法体験等を通して、災害から暮らしや街を守るための情報や体験を楽しみながら学ぶことができました。ご家族でも体験できるそうなので、一度来館されてみてはいかがでしょうか。



心肺蘇生法の講習



雨合羽着用の暴風雨体験



水消火器による消火体験

第24回の予定

◇講座46〈教育〉10:00~12:15

講座名：卒業論集発表会

講 師：印西市民アカデミー2年生

会 場：中央公民館(講堂)

◇講座47〈市民活動〉13:30~15:00

講座名：地域デビューに向けて

講 師：市民活動支援センター職員

会 場：中央公民館(学級講座室)